

多施設共同研究用

研究課題名

DPC データを用いた新型コロナウイルス感染症における多施設共同研究

1. 研究の対象

新型コロナウイルス感染症の診断を受け入院加療を受けた方

2. 研究目的・方法・期間

本多施設共同研究では、佐賀県内で新型コロナウイルス感染症の診断で入院加療を行なった症例を調査します。調査対象期間は、2020年1月1日から2020年9月30日までに参加施設を退院した患者さんを対象とします。参加施設のDPCデータ（診断名や治療内容を含み厚生労働省に提出しているデータ）および診療情報を使用し、佐賀県内における新型コロナウイルス感染症患者の疫学的調査を行います。研究期間は2022年9月30日までとされていますが、有効なデータが出次第、順次学会や誌上などで発表して参ります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- 参加する施設の施設形態、病院病床数、救急車受け入れ台数（2019年1-12月）、年間V-V-ECMO（人工心肺装置）症例数（2019年1-12月）、重症ベッド数、救急科専門医数、集中治療専門医数
- 対象となる患者さんの入院年月日、退院年月日、生年月日、2020年1月1日から2020年9月30日までのDPCデータ
- 対象となる患者さんの血液検査の結果と症状などの臨床データ

4. 外部への試料・情報の提供

研究のために集めた情報は個人を特定できないように匿名化します。共同研究施設へのデータの送付は、電子媒体に保存し郵送します。

データや匿名化した際の対応表は外部と接続できないパソコン内のみで、パスワードを設定したファイルとして管理し、各研究施設の研究責任者が保管・管理します。

本研究で収集された情報は、新型コロナウイルス感染症症例の全国版データベースの構築を目指している、「新型コロナウイルス感染症の病態理解と治療法検討のための多施設共同研究」（研究代表者：日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科 講師 田上隆）に二次利用される予定です。匿名化したデータが提供されるため、個人が特定されることはありません。

5. 研究組織

[研究代表者]

佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター 三池 徹

[共同研究者]

佐賀県医療センター好生館 救命センター 岩村 高志

嬉野医療センター 藤原紳祐

唐津赤十字病院 宮原 正晴

東佐賀病院 田中将英

今村病院 今村一郎

富士大和温泉病院 吉谷朋子

小城市民病院 柴田貴章

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

連絡先：〒849-8501

佐賀市鍋島5丁目1番1号 佐賀大学医学部附属病院

電話番号：(0952)34-3160 場所：救急科医局(高度救命救急センター)

担当：三池 徹

研究責任者：佐賀大学医学部附属病院

救急科(高度救命救急センター) 助教 三池 徹

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。本研究で収集した情報は新型コロナウイルス感染に対する入院加療の有効な治療法の検証に利用される可能性がございます。二次利用する際には、改めて実施計画書を倫理審査委員会において審査し承認を受けたうえで利用いたします。

このお知らせは当院臨床研究倫理審査委員会承認日より2022年9月30日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

臨床研究センターHP：<http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は、佐賀大学における所定の委員会で審査を受け、承認されたものです。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧ください。